

## 第 73 回 JAMSNET-USA 定例会議団体活動報告

2024 年 5 月 16 日 木曜日 午後 4:30~6:00

### Apple Time

1) サクラヘルスフェア：4 月 18 日（木）11 時~12 時 @日系人会からオンラインにて

Zoom 配信

ユニバーサル野球の紹介もかねて、開催の意義や抱負、思いを堀江社長に伝えてもらう。合計 1 時間（20 分説明、20 分動画上映、20 分質疑応答）

2) ユニバーサル野球体験会

日時：4 月 21 日（日）

場所；ウエストハリソン・シニアセンター（251 Underhill Ave W, Harrison, NY 10604）

参加者 80 名近く

報道 NHK, スポーツニッポン、NTV 報知新聞、時事通信、共同通信、TV 東京、週間 NY 生活

松井選手がサプライズ始打式！

ユニバーサル野球は日本ではかなり知名度も広がってきているが今回、日本より空輸された新しいニューヨーク仕様の野球盤での海外初遠征となりました。教育審議会の方々、領事館の森氏、YMCA から沢山のボランティアの方に来て頂き、子供達の笑顔がたくさん見られ、大盛況でした。

能登地震被災地支援の募金活動も行いました。

3) 北東教師会による春祭りボランティア

日時&場所：4 月 11 日（木）@国連国際学校

新作のオリジナルかるたを作成し、かるたゲームのブースを開催。

4) バウンスユウ

3 月 3 日 障害児が安全に遊べるイベントをパラマスで開催

- 5) 新入会員の歓迎会おしゃべり会と送別会  
月に1、2回ぐらいで開催 (対面、オンライン)

## Womankind

5月16日定例会用

Womankind では引き続き対面、電話、ビデオコールでの三通りの方法でサバイバーに向けた支援をしております。

1月には10回目の Anti-Human Trafficking Conference をオンラインにて開催しました。Womankind では2006年より人身取引の問題に取り組んでおり、10年前から年に一回、人身取引にかかわる様々なトピックをコミュニティに紹介してきました。パンデミック以降オンライン形式に変更になりましたが、そのおかげで近郊だけでなく、全米から広く参加を仰げるようになりました。来年の開催は同じく1月になります。ご興味がありましたらご一報ください。会議の告知をまじかになりましたらご連絡させていただきます。

4月には Sexual Violence Awareness month の各ラリーやイベントに参加。NYC も後援している Denim day は毎年各 Borough にて開催され、参加者がデニムを着て参加するのが恒例となっています。デニムデーのデニムの由来は、20年ほど前にイタリアで起きたレイプ裁判において、「女性が自分からジーンズを脱がない限り、タイトなジーンズを相手が脱がすことはできなかった=同意のある性行為」とみなされたことに対しての抗議活動から派生している。性犯罪はいまでも一番起訴するのが難しい犯罪の一つである。実際に100人の性犯罪加害者のうち、わずか三人しか拘留あるいは実刑を受けることがない。それもあって、被害者が犯罪を警察に届け出ることも少ない(まともにとりあってもらえない、加害者が罰せられない、あるいは家族に知られたくない、加害者に犯罪歴が残っては困る、などの理由で)。引き続きコミュニティを構成する私たち一人ひとりが、この問題を撲滅すべく、声を上げる必要がある。

募集!

現在 Womankind では性暴力被害者に対するサービス向上を目指して、言語別の Focus group を開催して、サバイバーの皆さんの目線からの提言を収集しています。つきましては現在日本語を話すサバイバーで、このような Focus group に参加したい方がいらっしゃったら、添付のチラシをお配りください。ミーティングは Womankind の本部にて行われ、少人数グループでの対面式となります。参加は一回 2 時間のミーティングのみです。謝礼として 50 ドルのギフトカードが進呈されます。

### 東京ーフロストバレーYMCA パートナーシップ (6 月活動報告)

#### 1. 利用予定

5 月 25 日～27 日 ブルックリン日系人家族会 キッズキャンプ

6 月 5 日～7 日 ニューヨーク日本人学校 5.6 年生宿泊学習

#### 2. サマーキャンプ

日本に縁のある子どもたち 250 名が登録済。キャンプの期間によって若干のスペースがある。高校生、大学生を中心としたキャンプスタッフ 50 名のトレーニングがスタートしている。日本から短期 J1 ビザを取得して 6 名の青年たちが参加をする。

#### 3. その他

・ J1 ビザを利用して 18 カ月インターンシッププログラムが行われている。6 月に新しく 1 名が加わる。コロナ禍以降は 2 人目。英語と日本語を使ってフロストバレーの大自然の中でインターンとして働く。社会人経験がある若者が対象。プログラムを通して国際人としての足場を築いていく。

## JASSI (Japanese American Social Services, Inc.)

- 4月30日(火)にニューヨーク日系人会と邦人医療ネットワークの共催で行われたサクラ・ヘルスフェアにて、健康保険について学ぶNY州公的健康保険制度(オバマケア)オンライン・セミナーを開催し、17名の方々にご参加いただきました。
- 対面茶話会とリモート茶話会は継続して行われております。
- 春 JASSI Report 配信いたしました。
- JASSI のホットライン・プログラムでは、電話、Eメールや面談(完全予約制)で情報提供や各種機関紹介などのサービスを提供しており、必要に応じて危機介入やケースアシスタンスも行なっています。2024年会計年度上半期(2023年7月1日(2023年12月31日)の6ヶ月間)には、シニアも含む551名の方に3482件の支援を提供致しました。最も多かったお問い合わせは、1)健康保険、2)家族の問題、3)JASSIプログラム、4)ヘルス・メンタルヘルス、5)公的支援でした。
- JASSI のシニアプログラムでは、60歳以上の方に福祉サービスを提供しています。現在約450名のシニアプログラムメンバーがおり、必要に応じてケースアシスタンス、自宅訪問、フレンドリービジット、病院へのエスコートも行なっています。2024年会計年度上半期には、203名のシニアの方を支援するため、1517回の連絡をしました。最も多かったお問い合わせは、1)メディケアやメディケイド、2)JASSIシニア向けプログラム、3)公的支援、4)ヘルス・メンタルヘルス、5)金銭上の問題でした。

### 今後の予定

- 対面茶話会とリモート茶話会は継続して行われます。

## JB Line (2024年2月-5月9日まで)

### 【当期間の活動】

- 日英サポートライン：現在4月を集計中ですが1-3月でのべ707本の電話がありました。
- コミュニティベースド（ケースマネジメント）：1-3月で11件の新規ケースが始まっています。メンタルヘルス、健康保険などがおおいです。アメリカでの離婚のリソースを英語でサイトに載せました。
- シニア支援：ケースマネジメント、訪問、3つのサポートグループを行っています。シニアのリソースを英語でサイトに載せていく予定です。
- 子育て世代支援：これからウェブに載せるリソースまとめ、と Meet Up（毎月）に関わってくださるボランティアさんとのミーティングを行いました。
- 郊外支援：今週11日にMA州西の Sturbridge で郊外支援を行います。
- ファンドレージング：この期間に以下のグラントをいただきました。
  - TAリアリティ（三菱地所）様
  - Cummings Foundation（2年目）
- 日本・アジア系コミュニティにて：
  - ボストン日本祭りにブースを出展（4月末）
  - AAPI Heritage Celebration でスピーチ、日本食の提供、日本テーブル提供をしました。
  - 5月18日に AAPI 5Kに20名で参加します。

## Care the World (ケア・ワールド)

Care the World では海外にお住いの日本人ご家族の生活面、精神面、医療面、教育面でのサポート行っております。

海外出産・育児コンサルタントとして・・・3月には「今を生きる」という題材でペンシルバニア州に済む駐在員の妻であり、子育て中のお母様方と自分が今置かれている状

況について reflect する時間を設けた。駐在員の妻の役割、また外国という土地での子育て、そのような中で自分を見つめる時間がないというのが大きな不満でした。今しかできないことはなになのか？そしてそこにどのように充実と喜びを得たらよいのか？それは他人との比較でもなく、一人だったらの比較ではなく、自分たちだけに与えられた幸せがなになのかなどの気づきについて話し合いました。

「世界から学ぶ幸せな子育て」（ノーラ・コーリ著）の本もよろしくお願ひします。近々電子書籍でも Amazon.co.jp より出版される予定です。

**カウンセリング室**では・・・子どもを対称とするカウンセラーが少ないのに気づきます。子どもを treat するのは specialized training と specialized skill と子どもが好きといった要素が求められると思います。最近では7歳の ADHD と親の離婚のはざまに苦しむ子どもをみていますが、いかに子どもの心理を理解し、その子の characteristic を理解した上で therapy を行うかが求められます。幸い、Cognitive Behavioral Therapy for children のトレーニングが役立っています。

次なる課題はワシントン州の LICSW のライセンスを取ることです。

また Asian American Federation の directory に参加させていただきました。

<https://mhd.aafederation.org/mhd/nora-kohri/>

**医療通訳**としては・・・トレンドとしては歯科での通訳が多かったように思えます。子どもの場合は歯列矯正をアメリカでするか、それとも帰国してから日本で行うかの迷い。治療においても駐在員家族の場合、日本でセカンドオピニオンを求めてから、あるいは待てるなら日本でという方も多くいらっしゃいます。アメリカの医療費が高いことと、日本語、日本人医師への信頼などがからんでいるようです。

ワシントン州は日本人が身近にいるためでしょうか、じょじょに医療通訳の仲間が増えました。ネットワークが作れることはとてもうれしいことです。United we rise, divided we fall といいますが本当なのでしょう。一人でないとするとパワーが与えられます。

## 2024年5月ADA活動報告書

報告書提出日	2024年5月 日
団体名	Asian Against Domestic Abuse, Inc.
報告期間	2024年 2月1日 - 2024年4月30日

### アウトリーチ活動、広報活動等

- ボランティアの活動
  - ✓ HR知識のあるボランティアによるクライアントへの履歴書の書き方等のアドバイスによりクライアントの職探しのモチベーションが上がる。
- Lunar New Year Festival at Chinese Community Center (2/10)
  - ✓ 当団体が入居するビルが開催した旧正月イベントでAADAとしてブースを出し活動内容をヒューストンのコミュニティーに広める。
- ヒューストン総領事公邸においての天皇誕生日お祝いイベント (2/22)
  - ✓ イベントに来場された各企業や団体関係者との顔合わせによりAADAの活動をより深く知ってもらえた上、1月の新年会イベントでお会い出来なかつた方達への周知も出来た。次に続くGALAの宣伝にも繋がる。
- AADA's 23<sup>rd</sup> Annual GALA (2/24)
  - ✓ 毎年恒例のGALAでコミュニティーメンバーのみならず各方面の寄付者や賛同者に日頃の感謝を込めておもてなしをする。
- International Woman's Dayミーティング (3/6)
  - ✓ API GBV (Asian Pacific Institute on Gender-Based Violence)主催のミーティングに参加し、性別に基づく差別や暴力に対してより理解が深まった。
- Homeownership & Your Mortgage by EastWest Bank (4/18)
  - ✓ AADAの活動に賛同いただいている銀行のBranch Managerをお招きし、クライアントへの講習を行う。

### クライアント対応及び今後の課題

- 他州からの相談及び支援要請
  - ✓ 今期も前期同様、他州からの支援の問い合わせが数多く寄せられた。他州からの相談にも柔軟に対応しているが他州との法律の違いにより離婚裁判に必要な弁護士の紹介などは出来ない状況。他州のDV被害支援状況に詳しい団体との連携が必要かと思われる。
- DV被害者避難施設における共同生活のコンフリクト
  - ✓ 前回からの入居者が退所して新しい入居者が来たが依然として新旧入居者間で不満が絶えない。前回に引き続きハウスルールの徹底をお願いする。
- 前期より引き続きクライアントの子供達への支援
  - ✓ 心に被害を受けているクライアントの子供達に出来る支援を模索する中、5月上旬に他団体とのディスカッションを行う予定。

## ニューヨーク邦人メンタルヘルスネットワーク活動報告

報告日：2024年5月9日 前回定例会（2024年2月）からの活動報告

1 メーリングリストによるメンバー同士の情報交換を常時行っています。メンバー各々の専門分野での有益なウェビナーや文献などの情報、リファーマル情報、日本の事情など、様々な情報を共有しています。

2 JAMSNET ホームページの「COVID-19 パンデミック中の心のケア」での無料メール・電話相談を引き続き行なっています。子どもに関する相談はNY日本人教育審議会教育相談室でバーンズと森が、DVに関する相談はWOMAN KINDの永尾氏が、それ以外の大人の相談は他のメンタルヘルスネットワーク有志で受け付けています。

### 3 ニューヨーク邦人メンタルヘルスネットワーク会合

5月10日（金）にJAMSNETのメンバーでもおられる本間玲子先生とのオンライン交流会を行う予定です。本間先生は米国臨床心理の分野で Clinical psychologist として、NIMH やサンフランシスコメンタルヘルスサービス 他の団体を通し、また Asian American Psychological Association (AAPA) 前プレジデントとしても、長年に渡りアジア人を含む人種的マイノリティのメンタルヘルスサービス向上に多大な貢献をしてくれました。米国における文化的にセンシティブな心理療法構築の第一人者でもおられます。本間先生の多大な貢献は American Psychological Association 他から高く評価され、AAPA の Lifetime Achievement Award、UC バークレーの Outstanding Alumni Award はじめ、栄誉ある賞を数々受賞されています。この度の交流会では、1970年代にカリフォルニアで Clinical psychology の博士号を取得された後、マイノリティで女性のメンタルヘルス臨床家として素晴らしいキャリアを築いてこられた本間先生から直接そのお話を聞ける貴重な機会となります。同じく米国でマイノリティ人種の心理臨床家として活動するメンバーにとって、大変参考にできインスパイアされる会となると確信します。

#### 4 遠方支援チームより福島県での遠方支援活動

6月16日～20日に、今でも継続して支援活動に入っている学校への訪問支援を行う予定で、現在詳細を調整中です。

①第一原発のあった大熊町に新しくできた小中学校（震災後、教育委員会ごと会津若松に転居していましたが、2023年4月から大熊町に新校舎を建てて戻りました）

②南相馬市の県立相馬農業高校

③南相馬市の市立第二中学校

④相馬市の相馬高校

昨年からのミッションとして、日本にあるリソースに支援を繋げることに力を入れています。具体的には、北海道教育大学との連携を実施しようとしています。

#### 5 メンバーによる主な活動

5月4日（土）ニューヨーク補習授業校 LI校 講師：バーンズ静子 参加者：25名

「学習習慣の促進：子供が宿題を自分で進める方法や促し方、練習を怠る場合の対処法」保護者発案のワークショップ

保護者からは、「子どもでなく自分を変えるのだと思うと気が楽になった」、「教育者と母の違う角度から捉え、明確でわかりやすかった」、「本人に決めさせることで、やる気を起こさせて、漢字の学習方法をいろいろ試せるようにしたい」などの感想が寄せられました。

#### Sanctuary for Families

引き続き hybrid にてカウンセリングや法律相談をはじめ様々なサービスを提供。the BxFJC(Bronx Family Justice Center)にあるオフィスでは3月初旬より週一でサポート

グループ(Common Threads Project) をスペイン語で始めました。約六か月にわたるグループで8月末まで毎週開催予定。これは刺しゅう、そしてその他のアート、治療的なゲームや簡単な体操、トラウマに関する心理教育などを盛り込んでトラウマからのヒーリングを図るもの。今回小さいグループになりましたが、参加者の方はそれぞれ熱意を持って参加しておられるようで、既に毎回多くの進歩が見られ、facilitator としてもとても嬉しくやりがいを感じております。

### ニューヨーク日系人会/JAA

2024年2月13日—5月15日

1. 毎月の定期法律相談室（移民法、相続・遺言、諸問題）は電話相談で継続。日々の相談やヘルプを随時行っています。グリーンカードの Renewal、米国籍の方への日本の年金証明作成、ソーシャルセキュリティーベネフィット申請手続き等
2. シニアへのお食事会/敬老会を2024年2月8日&22日、3月14日&28日、4月11日&25日と5月9日開催しました。会場での会食とピックアップ・デリバリーで、毎回110個—130個のお弁当を用意しています。日本食と日本語の懐かしい歌や毎月のお誕生会を楽しんでいます。
3. JAA ホールでのカルチャークラス（太極拳、書道、茶道、JAA コーラス）を毎週、そして、アップルキッズ主催の就学前の子供を対象にしたアートと音楽のクラスを灘田篤子さん指導で毎月1回行っています。5月5日に「子供の日」として、剣道と空手のデモンストレーション、子供とJAZZ、兜やこいのぼりの折り紙を楽しみました。
4. 第16回さくら・ヘルスフェアをJAMSNET 共催で、4月5日から5月5日の間、「健康で安心して生活を過ごすためには」のもと、全年齢を対象にした約50プログラムを組み、1500人以上の参加者がありました。今回は医師会主催の「子供のためのライス・サイエンス・フォーラム」とJAA アップルキッズ主催の「子供の日をみんなで祝おう！」は好評でした。

5. 大学に進学する日本人・日系人学生を対象にした JAA ジェネラル奨学金の募集を 5 月 6 日まで、行い 30 人以上の応募がありました。総額 7 万ドルの 14 の奨学金と 2 個の航空券が、5 月 31 日の第 54 回 JAA 奨学金晩餐会で授与されます。

6. 5 月 11 日の JAPAN PARADE に参加します。

7. 5 月 27 日は、ニューヨーク日系人会の前身である日本共済会が 1912 年に購入した日本人墓地 (Mt. Olivet Cemetery 内) で墓参会を行います。戦争中も墓参会をしたそうです。

ニューヨーク日本人教育審議会教育相談室

(2024 年 2 月～2024 年 5 月 8 日) 前回 (2024 年 2 月) 以降の活動報告をいたします。

#### 1) 無料電話・メール相談

- 電話やメール相談は、前からの内容 (Special Education のシステムに関しての問い合わせ、発達障害の疑い、親子関係やしつけの問題、不登校、学校選び、学校とのつき合い方、学習の問題等) が主になっています。

- 年度変わりの転勤の時期も重なったためか、日本からの問い合わせ、とくに学校システム、Special Education に関しての問い合わせが増えています。

#### 2) 面接相談

- 基本的に相談室での面談をしています。ただ、コロナ禍で始めたオンラインの利便性も活用して With Corona の新しい在り方としてご希望によってオンラインでも行っています。

#### 3) ワークショップ等 <ワークショップ> 5 月 4 日 (土)

ニューヨーク補習校 11 校 参加者：25 保護者会の依頼によるワークショップを行いました。タイトルは保護者会からのリクエストで「学習習慣の促進：子どもが宿題を自分で進める方法や促し方、練習を怠る場合の対処法」というものでした。参加した保護者からは、「子どもではなく自分を変えらると思うと気が楽になった」「教育者と母の違う角度から捉え、明確で分かりやすかった」、「本人に決めさせる事で、やる気を起こさせ、漢字の学習方法を色々試せるようにしたい」などの感想が寄せられました。

4) その他 当相談室と同じニューヨーク日本人教育審議会傘下の学校で文科省派遣の管理職が交代しました。ニューヨーク日本人学校 (尾崎副校長)、ニューヨーク補習授業校 (小島校長、菅野教頭)、ニュージャージー補習授業校 (小田切校長) が新しく赴任いたしましたので、ご報告いたします。

## フィラデルフィア日本人会

### 1. ファイナンシャルセミナー

2月24日（土）オンラインにて、「知らないと損する！パーソナルファイナンス～トピック二選～」セミナーを行った。

### 2. 和の交流シニアコミッティによる英語茶話会

2月28日（水）午前10時より、本年度第2回英語シニア茶話会がメンバー5名参加のもとZoomにて行われた。テーマは「人生に良き影響を与えてくれた人々」。皆、恩師達には今でも心から感謝の気持ちを表していた。それぞれの人生観を交換して楽しい会となった。

### 3. 「新」和の交流会

昨年までの日本語シニア茶話会をリニューアルして開催された「新」和の交流会。第一回目は3月10日（日）にズームにて9名の出席者の中行われた。テーマは「各自が見たり感じたり読んだり行ったりして感銘を受けたものを紹介しあう」で、参加者皆が活発に発言した。特に映画関係では「Green Book」、「Perfect Days」の話題で盛り上がった。その他にも、当会会員である伊勢田由香さんの素晴らしいバレエのパフォーマンスに感銘を受けた方もいた。

この交流会は今後、ズームのみでなく、外食、映画鑑賞、読書、音楽美術鑑賞など活動を広げ、シニアの方のみならず若い世代にも喜んで参加していただき、活発に意見交換ができる会にしていきたいと望んでいる。

### 4. 和の交流シニアコミッティによる英語茶話会

4月3日（水）午前10時より、本年度第3回目の英語シニア茶話会がメンバー5名参加のもとZoomにて行われた。テーマは「音楽と私」でした。参加者の皆さんはそれぞれ、個人或いは合唱団で歌ったり、ピアノ、ギターやドラムを奏で、自分の人生に歓喜、輝き、或いは救いを与えてくれた体験を紹介し合った。

### 5. 生活習慣病セミナー

5月11日（土）午後7時30分より、オンラインにて「専門の医師が本音で語る生活習慣病の予防と対策」セミナーが行われる。メタボ・糖尿病、循環器疾患、腎臓病それぞれのエキスパートに生活習慣病の予防と対策について本音で語っていただき、セミナーの参加者の心配事などの質問にもお答えしていただく予定。

## 6. 和の交流シニアコミッティによる英語茶話会

5月15日（水）午前10時より、本年度第4回目の英語シニア茶話会が行われる予定。  
テーマは「好きな音楽、音楽家、楽器、その他音楽について」。

## 折り紙療法審議会

OTA Activities Reports: March -May 2023					
日時	広告	場所	イベント名	主催者	感想/印象
1 03/23/2024 土曜日 11: 00-11:45		オンライン/イ ンターナショ ナル	OTA 3月折り 紙ワーク ショップオンラ イン	インストラクター: 小林利 子、ユンホンパーク	
2 04/11/2024 木曜日 10:00- 12:30		UNIS, 対面式	脳セラピー折 り紙ワーク ショップ	インストラクター: 小林利 子、やまきゆりこ、ユンホ ンパーク	日本語による質答。やま きさんによる日本語での 質問に生徒が日本語で 回答。花、簡単な帽子、 簡単なハートを楽しく折り ました。
3 05/05/2024 日曜日 11-13: 00		JAANY, 対面 式	脳セラピー折 り紙ワーク ショップ、対面 式	インストラクター: 小林利 子	参加者の皆さんは、皆、 子供からシニアの方ま で、折り紙を楽しみまし た。
4 05/11/2024 土曜日 11- 17:00		ジャパンパ レードとスト リートフェア、 72番コロン バス、セント ラルパーク西 街、ニュー ヨーク	折り紙セラ ピー協会折り 紙テント	インストラクター: えみこ ふるやーコーテ ス、あいこ ふるやー コーテス、小林利子、岡 田登志子、ユンホンパー ク、アルドプティグナノ、 まつひさいじ、やまき ゆりこ、つちやえみ	500人近くの方が訪れ、 6人のボランティアが誘 導に回り、その中の1人 が、能登半島地震災害支 援金のテーブルに回り、 1月のとても美しい島で の地震について話し、ス タッフのゆかさんが、寄付 された全ての折り紙を参 加者、訪問者全てに手渡 しました。
5					
6					

## YM ネットワーク

ここのメンバーでの活動が続いております。  
イベント委員会の企画にも参加させていただきます。

## もみの木

### 2024年2月下旬～2024年5月9日までの活動報告

#### 子育てグループ

〈親子お話し会グループ〉 第1、3火曜日 10:30AM～11:30AM 1時間程度

11:30AM-12:30PM お弁当&保護者親睦会 1時間程度

- 手遊び・触れ合い遊び・わらべうた遊び・絵本・リトミック・人形劇・パネルシアターのお話し会やクラフトの時間と外遊びの時間を持ちながら、保護者同士のつながりが持てるようにおしゃべりを楽しみながら、お弁当をいただき解散

開催日 2/24, 3/5, 3/19, 4/2, 4/16, 5/7

6月18日以降 9月第一週火曜日まで 夏休み

#### 〈図書貸し出し〉

- メリーランド州のたんぼぼ学園日本語幼稚園・小学部低学年に貸出し  
貸し出し期間： 4月入園時より 2025年3月まで  
貸し出し人数： 年少・年中・年長・小1・小2 合計73人  
1家族に対して\$30/年 図書利用料を集金  
貸し出し冊数： 毎週各園児、児童 4冊  
図書利用料の使い道： 新刊書や図書の補修など必要経費など
- 赤ちゃん絵本 貸出中

#### 〈中学生・高校生日本語ボランティア〉

日本語でお手伝いの必要のあるグループや個人を対象に、日本語で読み書きなどの対応が可能な中学生・高校生のお手伝いを送るサービス。中・高校生は、ボランティアサービスの時間を得て、カウンティに提出することができる。

- 2024年3月～2024年5月現在 13名お手伝い
- ボランティアの時間： 9:00AM～2:00PM (5時間/Day)
- 5月までのボランティア学生延べ時間数 375 時間

**New Business：ボランティア学生主催ファンドレイズ（ベークセール&飲み物等の販売）**

- お手伝い先のたんぼぼ学園の保護者総会にてセール開催 4/20/2024（土）

**<目 的>**

1. ボランティア学生のリーダーシップ育成
2. イベントの企画から実践までを自分たちでやる、やれる、やり遂げるの自信をつける
3. グループで目的意識を向上させ活動する
4. ベークセールの売り物を自分で作る
5. ボランティアグループとして活動資金を作る

**<今後の活動予定>**

**夏のキャンプ開催**

<対 象>幼稚園児・小学生（1年生～5年生）

<開催期間> 8/14, 15, 16（3日間）、8/20,21,22（3日間）

キャンプリーダー（大学生・高校生シニア）

キャンプカウンセラー（6年生～11年生）ボランティア

**ボランティア学生企画による 敬愛（シニア）の集い（敬老の日になんで）**

<場 所>土曜の継承語学校（たんぼぼ学園に招待）

<日 時>10月5日土曜日 11：00AM～1：30PM

<参加者>DC近郊に住むシニア 約30名を招待

<目 的> 上記ファンドレイズと同じ プラス

アメリカで生活する子供たちとシニアの交流の機会を持つ

<流 れ>

挨拶、園児による歌、小学生による歌と踊り、楽器演奏、ランチ、交流会（小学生・ボランティア学生たちとシニア）

**<コミュニティビルディング>**

- 初夏 親子でいちご狩り（未就学児と保護者対象） 5月下旬 予定
- 初夏 親子でブルーベリー狩り（未就学児と保護者対象）6月上旬 予定

## ひなたぼっこ会

メリーランド州ボトマックを拠点に、スペシャルニーズやグレーゾーンのお子さんを持つ保護者の方、またはこの分野に興味を持つ方が日本語でアメリカの特別支援教育、医療福祉サービスの情報交換をしたり、お互いの経験からの学び合える場として活動している専門家によるサポートグループ

### <今回の活動報告>

2024年 2月27日 (保護者のセルフケア) クラフトデー

2024年 3月19日 テーマ 「ネット上の情報との付き合い方」

2024年 4月 オンライン ゲストスピーカー：古川絵美先生

テーマ「もう科学から読み解くモチベーションのしくみ」

### <今後の予定>

- 保護者のセルフケア テーマ 「ダンスムーブメント in 「心も体もヘルシー」」  
ダンスセラピスト 荒木淳子さんを招いて、ダンス会 子供の参加も可能

## もみの木シニアサポート

### <シニアホームへお弁当の配達サービス>

月に1度、日本食ランチを希望されるシニアの方々に電話で注文を受け、もみの木でまとめて注文をし、配達をする宅配サービス。お惣菜とデザートは和菓子を毎回ボランティアが手作りしてお弁当と一緒に配る

3月、4月、5月 各月1回 実施

### <今後の予定>

10月5日 シニア「敬愛の集い」のシニアが参加しやすいように、

- 交通手段のヘルプ
- ボランティア学生の企画のヘルプ
- ランチの注文や配達など

## NY de Volunteer

### NY de Volunteer活動報告

2024年3月-5月 JAMSNET-USA 73 回定例会議

会議日付 | 2024年5月16日 4:30 - 6:00pm (欠席、報告書提出6/4/2024)

北川静子 NY de Volunteer代表

#### 1. NYC Parks とのジョイントプログラムの考案と実行開始:

NY de Vでは、日本人を中心とするボランティアを募って、ローカルコミュニティに日本文化を広めるという手段を通して、日米の交流を促進し、良い社会づくりをすることに貢献することを目的としています。その一貫として、NYC Parks (以前のNYC Parks &

Recreation)と提携して、プログラムを開始することを考案し、NYC

Parksが管理しているレクリエーションセンターで、日本文化活動を開始することになりました。NYC

Parksは、マンハッタンに11か所のレクリエーションセンターを管理していて、まずは、チェルシー・レック

センターで、3月末から3週間(週1回)の折り紙教室を、54丁目Constance Baker Motley Recreation

Center では、4月から春先のクラスを3週間(週1回)実施することになりました。



## 2. Japan Club をLeaders High Schoolのみでなく2校目Port Hamilton Schoolでも実施。

ブルックリンにあるリータースハイスクールでJapan Clubを開始し、日本食のクッキング、日本文化の紹介をし始めたことは前回の活動報告でもご報告しましたが、同じコンセプトでフォートハミルトン・ハイスクールでも開始し始めました。当学校は生徒数4,000人以上で、20人を定員に広告をしたところ、1日で50人以上の応募がありすぐ締め切り、半数以上をカットしなくてはなりません。いかに日本食を食べたい、作ってみたいという生徒が多いことに驚かされました。4月に第一回目のイベントとして、23人の生徒に、平巻き寿司の作り方を教え、試食させたり、日本語の挨拶を教えました。初めは自分で作す準備が面倒くさいので、ラカッラ、ポニー、ニアのみなさんが、



## 3. UNIS (NECTJ)春祭りに「書道」と「餅つき」で参加

毎年4月にUNIS (United Nations International School) で開催される春祭りは、NYC近郊のアメリカの高校で日本語を学習している高校生約400人が参加します。今年もNYdVではボランティアを募って書道と餅つきで参加し、また、他4種のブースのためのボランティアを募集し、幅広いボランティア活動のチャンスとなりました。



#### 4. Japan Parade

5月11日には、3度目のJapan Paradeにスタッフ、ボランティア31人でしんがりのお掃除として参加しました。ストリートは汚くないのですが、日本人文化として、自分達のゴミは自分で片付ける：人に迷惑をかけない：人の事を思いやる、という意味合いをシンボルとして、また丁度簡単で、参加者が楽しく交流できる機会になることから継続しています。また、パレード後には、セントラルパークで交流会をして楽しく過ごしました。

#### 5. Leaders High School-Intensives Week - Japanese Culture (5月13日から17日まで)

リーダーズハイスクールでは、1週間通常のクラスをせずに、クラスでは習えない様々な学習ができるプログラムがあります。NYdVIは、去年と同様、この1週間で日本の文化を通して、心身健康になるサブジェクトを選んで、企画、実施しました。ざっくり以下がプログラムです：

- 1日目 (5月13日) 空手道 (五嶋龍先生) JAB道場にて。待ち時間には折り紙のクラス。
- 2日目 (5月14日) 茶道 (長野佳嗣ながのよしつぐ先生) Globus Washitsuにて
- 3日目 (5月15日) 手巻き寿司と味噌汁の作り方 (桜井覚三郎シェフ) Leaders HS。
- 4日目 (5月16日) 琴、三味線、尺八の演奏と体験 (Sawal Koto Academy, 石橋先生、NYdVスタッフ 長谷川優)
- 5日目 (5月17日) 書道 (ヒラドキー由紀先生、他) それぞれの生徒が書いた漢字をT-シャツに印刷して贈呈。

ボランティアの方々にも全てのプログラムでお手伝いを願ひ、楽しい経験になったという感想を頂きました。

—以上です—

以上 15 団体から報告